

2026年3月31日

tenso 株式会社

**越境 EC の Buyee、ポーランド最大の決済手段  
「Przelewy24」を新たに導入**  
～現地消費者の利便性を向上し、中・東欧市場の開拓を加速～

BEENOS 株式会社の連結子会社で、越境 EC の購入サポートサービス「Buyee（バイイー）」を運営する tenso 株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役：直井 聖太、以下「tenso」）は、海外向け代理購入サービス「Buyee（バイイー）」の決済手段に、ポーランドで最も利用されているオンライン決済サービス「Przelewy24（プシェレヴィ・ドウジェンツィオン・チェテリ）」を新たに導入いたしました。ポーランドを中心に、中・東欧市場で普及する Przelewy24 の利用者がより手軽に日本商品を購入できる環境を整備することで、Buyee の利用促進を目指します。



#### ■Przelewy24 導入の背景

ポーランドは、2026 年には GDP 規模が 1 兆ドルに達すると予測されている、中・東欧最大の経済大国です（※1）。特に EC 市場はデジタル化の進展により高い成長率で拡大を続けており、欧州進出を目指す日本企業にとって、最も戦略的価値の高い市場の一つとなっています。

Przelewy24 は 165 以上の銀行と連携し、6 万社以上の加盟店に採用されているポーランド最大手のオンライン決済プラットフォームです（※2）。シェア No. 1 の即時銀行振込をはじめ、普及率の高いモバイル決済「BLIK」やクレジットカード、デビットカード、分割・後払いまで多様な決済手段を網羅し、同国の全決済トランザクションの約 3 割を担っています。

今回の導入により、Przelewy24 ユーザーは「Buyee」において、日常的に利用している慣れ親しんだ決済手段を選択することが可能となります。セキュリティ性の高い銀行決済や自国内と変わらない決

決済方法が利用できることにより、海外サイトへのクレジットカード情報入力に対する不安や不慣れな決済手順による不透明感といった越境 EC 利用時の心理的障壁が緩和され、ユーザー体験の質を飛躍的に向上します。その結果、サービスに対する信頼性が高まり、越境 EC を初めて利用するユーザーの新規流入と継続的なリピート利用の促進が期待されます。

BEEENOS グループはこれからも越境 EC の障壁をテクノロジーで解決し、日本と世界をつなぐプラットフォームの構築を目指してまいります。

(※1) <https://www.imf.org/en/home>

(※2) <https://www.przelewy24.pl/en>

## ■Przelewy24 導入のメリット

- ・ユーザーの安心感と利便性の向上：最も普及している決済手段を提供することで、現地消費者の日本サイト利用への心理的ハードルを下げます。
- ・日本企業の流通拡大：Buyee と連携する国内 EC 事業者は、追加の開発コストなくポーランド市場へのアプローチを強化できます。

## ■Buyee について

「Buyee」は海外のお客様が日本の商品を購入するための代理購入サービスです。日本国内の大手マーケットプレイスと連携しており、世界約 120 の国と地域から日本の商品購入が可能です。決済方法は PayPal やクレジットカードなどの主要決済に加え、地域の決済習慣に合わせて FPX（マレーシア）や iDEAL | Wero（オランダ・欧州）などローカル向けの決済手段もお選びいただけます。このほか、多様な国際配送手段、おまとめ梱包やコンビニ受け取りなどのオプションサービス、多言語対応サービスなどを提供しています。

- ・公式サイト：<https://buyee.jp>

## 【tenso 株式会社の概要】

- (1) 社名：tenso 株式会社
- (2) 代表者：代表取締役社長 直井 聖太
- (3) 本店所在地：東京都品川区西五反田八丁目 4 番 13 号
- (4) 設立年月：2008 年 7 月
- (5) 資本金：100 百万円
- (6) コーポレートサイト：<https://corp.tenso.com/>